

令和7年度富士見市国民健康保険特別会計（事業勘定）予算（概要）

1 予算概要

(1) 予算編成概要

本年度は、国民健康保険税の税率改定を実施し税収増を見込むことから、昨年度と比較すると、一般会計からの法定外繰入金を減額する予算編成を行った。

(2) 予算規模

令和7年度国民健康保険特別会計（事業勘定）当初予算額は、93億5,923万6千円となり、前年度当初予算額に比べ1億3,163万5千円の減（△1.4%）となっている。

2 歳入予算の主な特徴

(1) 国民健康保険税

国民健康保険税の税率改定を実施し税収増を見込むことから、前年度より5,323万円増（2.8%）の19億7,009万3千円を計上した。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は、東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、避難指示区域等に居住していた被保険者に対する保険税及び一部負担金の費用についての交付金措置等、全体として合計3千円を計上した。

(3) 県支出金

普通交付金は、保険給付費に要する費用のほぼ全額が交付される。特別交付金は、保険者が医療費適正化等に要した費用の一部が交付される。全体として、前年度より1億8,786万9千円減（△2.8%）の64億3,112万9千円を見込んだ。

(4) 繰入金

一般会計からの繰入金は、法定外分として前年度（4億411万6千円）より3,996万2千円減の3億6,415万4千円を、また、法定内分として前年度（5億1,769万2千円）より5,772万円増の5億7,541万2千円を、総合計として前年度（9億2,180万8千円）より1,775万8千円増（1.9%）の9億3,956万6千円を見込んだ。

3 歳出予算の主な特徴

(1) 総務費

会計年度任用職員報酬、システム標準化に伴う印刷製本費の増等により、前年度より649万9千円増（10.0%）の7,137万4千円を見込んだ。

(2) 保険給付費

一人当たり医療費は前年と比較し増加を見込むが、被保険者数の減少の影響もあり、総額として減額となっている。前年度より1億8,353万6千円減（△2.8%）の63億5,912万7千円を見込んだ。

(3) 国民健康保険事業費納付金

埼玉県に納める国民健康保険事業費納付金について、県より示された額を計上した。前年度より3,882万2千円増（1.4%）の27億8,467万3千円となる。

(4) 保健事業費

特定健診受診勧奨等の委託費、糖尿病重症化予防対策事業負担金の増等により、前年度より508万2千円増（4.1%）の1億2,845万4千円を見込んだ。

令和7年度 富士見市国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出予算事項別明細書

1 歳入

(単位 千円)

款	令和7年度予算額	構成割合	令和6年度予算額	構成割合	比較増減額	増減率
1 国民健康保険税	1,970,093	21.05%	1,916,863	20.20%	53,230	2.8 %
2 国庫支出金	3	0.00%	1	0.00%	2	200.0 %
3 県支出金	6,431,129	68.71%	6,618,998	69.74%	△ 187,869	△ 2.8 %
4 繰入金	939,566	10.04%	921,808	9.71%	17,758	1.9 %
5 繰越金	1	0.00%	1	0.00%	0	0.0 %
6 諸収入	18,444	0.20%	33,200	0.35%	△ 14,756	△ 44.4 %
歳入合計	9,359,236	100.00%	9,490,871	100.00%	△ 131,635	△ 1.4 %

2 歳出

(単位 千円)

款	令和7年度予算額	構成割合	令和6年度予算額	構成割合	比較増減額	増減率
1 総務費	71,374	0.76%	64,875	0.68%	6,499	10.0 %
2 保険給付費	6,359,127	67.94%	6,542,663	68.94%	△ 183,536	△ 2.8 %
3 国民健康保険事業費納付金	2,784,673	29.75%	2,745,851	28.93%	38,822	1.4 %
4 保健事業費	128,454	1.37%	123,372	1.30%	5,082	4.1 %
5 公債費	607	0.01%	607	0.01%	0	0.0 %
6 諸支出金	10,001	0.11%	8,502	0.09%	1,499	17.6 %
7 予備費	5,000	0.06%	5,000	0.05%	0	0.0 %
共同事業拠出金	0	0.00%	1	0.00%	△ 1	△ 100.0 %
歳出合計	9,359,236	100.00%	9,490,871	100.00%	△ 131,635	△ 1.4 %